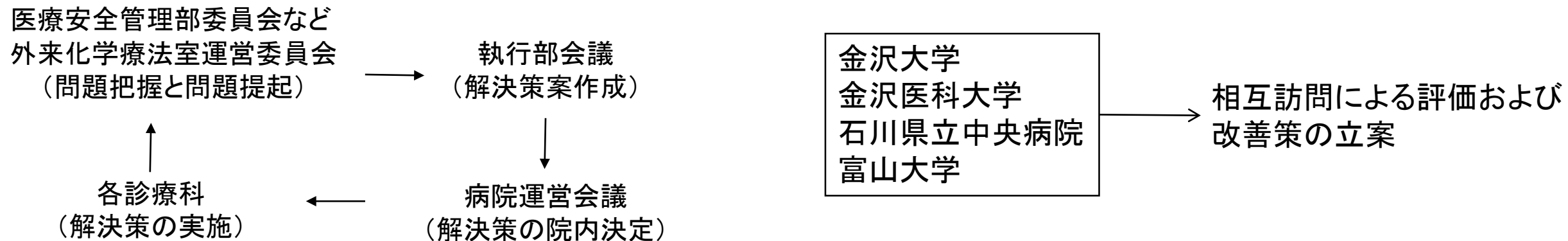


■ 自施設の診療機能や診療実績、地域連携に関する実績や活動状況の他、患者QOLについて把握・評価し、課題認識を院内の関係者で共有した上で、組織的な改善策を講じる体制について、

## 体制について、具体的な記載



## 具体的な課題

### 課題

効率的な外来化学療法の実施

がん患者の苦痛への早期介入

外来患者の満足度上昇

### 目標

外来化学療法室の  
予約受け入れ割合の上昇

苦痛スクリーニングによる  
苦痛を有する患者の早期発見

外来患者の待ち時間短縮

### 検証方法

毎月外来化学療法員会で受入れ不可患者数の  
報告・対応案検討

3か月ごとに緩和ケアセンター運営委員会で  
外来・入院患者の苦痛スクリーニング結果の  
報告・検討

3ヶ月ごとに日を設定して患者アンケートの実施